

MenuCreator サンプル解説

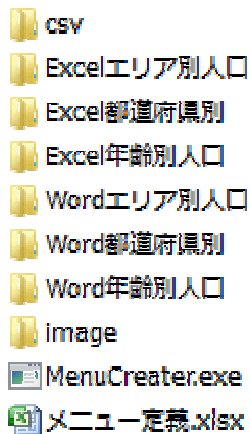
株式会社 R&D ソフトウェア

1 MenuCreator サンプル 実行の準備作業

ダウンロードした ZIP ファイルを展開し、展開した ZIP ファイル内の「サンプル」フォルダを、任意の場所へコピーします。 ※デスクトップなど利用しやすい場所へコピーしてください。

① サンプルフォルダの内容

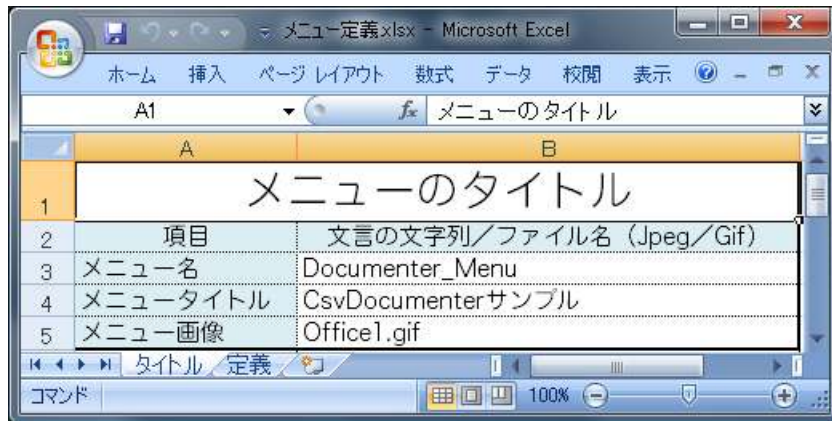
「サンプル」フォルダ内は以下のフォルダで構成されています



- ・ csv : csv データファイル
- ・ Excel エリア別人口 : CsvDocumenter で使用する、レポート雛型や定義ファイル一式
- ・ Excel 都道府県別 : CsvDocumenter で使用する、レポート雛型や定義ファイル一式
- ・ Excel 年齢別人口 : CsvDocumenter で使用する、レポート雛型や定義ファイル一式
- ・ Word エリア別人口 : CsvDocumenter で使用する、レポート雛型や定義ファイル一式
- ・ Word 都道府県別 : CsvDocumenter で使用する、レポート雛型や定義ファイル一式
- ・ Word 年齢別人口 : CsvDocumenter で使用する、レポート雛型や定義ファイル一式
- ・ image : MenuCreator で使用するメニュー画像の格納フォルダ
- ・ MenuCreator.exe : MenuCreator を起動させる exe
- ・ メニュー定義.xlsx : メニュー画面を作成する際の定義ファイル

②定義ファイルの解説 メニュー定義.xlsx

■Excel ファイルの構成



シート：タイトル・・・メニュー名、メニュータイトル、メニュー画像を記述

シート：定義・・・ボタン名と各ボタンの制御を記述

(1) シート：タイトルの内容と設定

- ・メニュー名：メニュー画面に表示させる名称
- ・メニュータイトル：メニュー画面に表示させるタイトル名
- ・メニュー画像：メニュー画面に表示させる画像ファイル名（image フォルダ内の画像ファイル名）

(2) シート：定義の内容と設定

番号	ボタンの文言	実行プログラム名	実行Excel定義名	条件1	条件2	Excel表示	Word表示	PDF表示	XPS表示
1									
2	Excelエリア別人口	CsvDocumenter.bat	エリア別都道府県別一覧_定義.xlsx	*,[1],年度		*			
3	Excel都道府県別	CsvDocumenter.bat	都道府県別一覧_定義.xlsx	*,[1],年度		*			
4	Excel年齢別人口	CsvDocumenter.bat	年齢性別一覧_定義.xlsx	*,[2],都道府県コード		*			
5									
6									
7	Wordエリア別人口	CsvDocumenter.bat	エリア別都道府県別一覧_定義.xlsx	*,[1],年度			*		
8	Word都道府県別	CsvDocumenter.bat	都道府県別一覧_定義.xlsx	*,[1],年度			*		
9	Word年齢別人口	CsvDocumenter.bat	年齢性別一覧_定義.xlsx	*,[2],都道府県コード			*		
10									

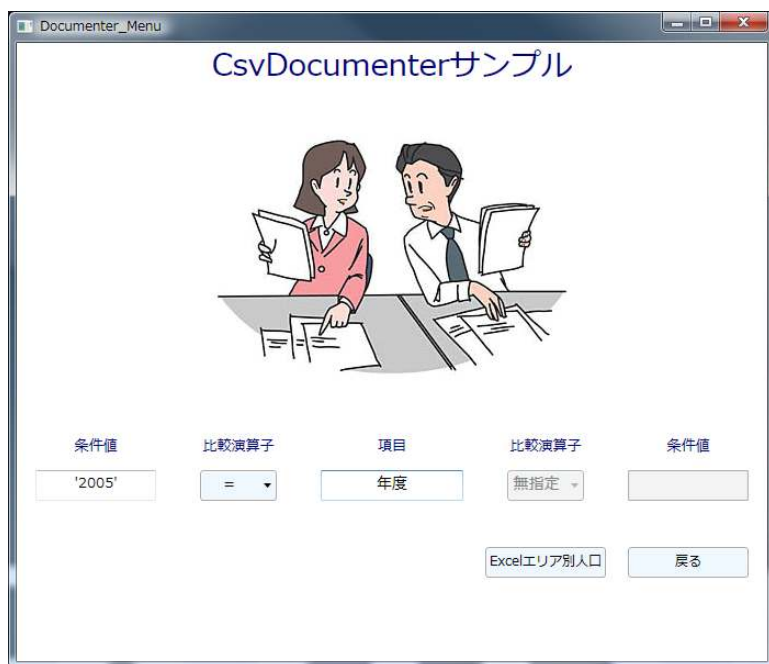
- ・番号：メニュー画面に表示させる位置番号
- ・ボタンの文言：メニュー画面に表示させるボタン名（MenuCreator.exe と同じ階層に、ボタンの文言と同じフォルダを置き、中に CsvDocumenter で使用するファイル一式を格納します）
- ・実行プログラム名：ボタンをクリックした際に実行する CsvDocumenter バッチファイル名
- ・実行 Excel 定義名：CsvDocumenter 定義ファイル名
- ・条件1：「*（アスタリスク）」、「,（カンマ）」「CSV 項目番号」、「,（カンマ）」「条件入力時の項目名」を設定すると、条件入力画面が表示されます。
- ・条件2：（AccessDocumenter、eDocumenter 使用の際に使用します）
- ・Excel 表示、Word 表示：Excel 表示/Word 表示に「*（アスタリスク）」を記述するとプログラム実行後に Excel/Word をします
- ・PDF 表示、XPS 表示：Enterprise 版の機能ですので体験版では実行できません

2 MenuCreator とメニューからの起動

① 「サンプル」フォルダ内の MenuCreator.exe を起動すると、簡易メニューを表示します



② ボタンをクリックすると、定義ファイルの定義シート「条件1」で設定した条件画面を表示します



③ 条件を設定しボタンをクリックすると、CsvDocumenter が設定した条件で起動します。
(2005 年度の意)

条件値	比較演算子	項目	比較演算子	条件値
'2005'	=	年度	無指定	
Excelエリア別人口				戻る

※条件値が文字列の場合は値を「 ' ' (シングルクォーテーション)」で囲んで条件を設定します

(CsvDocumenter 定義ファイル CSVColumnName シートの ColumnType で「string：文字列」を指定した場合)

以上